

1 研究主題

知・徳・体の調和のとれた子どもを育てる
～思考力を育む対話的な学びづくり～

2 研究の具体

授業展開の工夫

対話的な学びづくり

1 課題設定の在り方、振り返りのさせ方

① 問題解決的な授業展開



② 学びの価値を感じられる課題設定

出会わせ方 5年総合「学校のかくれたバリアフリーを見つけよう」

自分たちの考え 志度小 秋道立数 校長先生の考え

51点

なんで? おかしい! まだかくれた工夫がある?

児童の意識と学習内容にずれ → 解決への意欲化

③ 自分の変容に気付く振り返り

変容・伸びの自覚化 4年(特実)

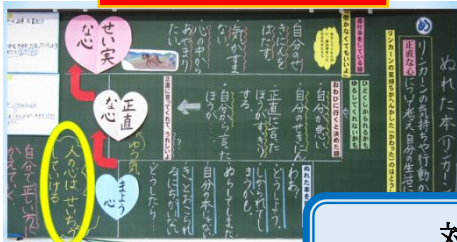
できたことを自覚 → 自信 😊

黒板に掲示

難しかったことを自覚 → 次時での課題解決への意欲 😊

2 思考の跡が残る板書やノート作り

構造的な板書



思考力の育成

1 思考類型を活用した表現方法の工夫

① 思考の型を習得するスキル学習

ことばあそびシート

こんなは、「もしも」をつけて、いろいろなことを想像してみます。
もしも、まほうがつかえたら?
「えのなかり」こえをわけてあげたい!

りゆうを じゆうに かんがえて いてみましょう。
どんな りゆうも まちがいはありません。おもしろい りゆうも OK
ですわい!
りゆうだけは悪い。なぜかというと、
(いつもオレんじジュースをのんでいるからだ)
あしたはぜったいはれてほしい。なぜかというと、

こぼれてまておいていくから
そらはあおい。なぜかというと、
いっせーおのりしてるから

② 思考類型カードと話型の活用

授業での活用

日記やスピーチでの活用

2 ペアやグループでの学び合い

活動内容・形態・表現方法・発問の工夫

思考の深まりをホワイトボードを使って可視化

多様な形態での学び合い

対話的な学びを支える
学習基盤の確立

1 学習規律の定着

・志度小スタンダード

2 仲間づくり

・シドリニックやペア学年活動

3 読書活動の充実

・読書週間の取り組み

3 研究の検証及び改善の手立て

- 思考類型カードや話型を活用することで、様々な思考を深める方法があることを意識付けることができた。児童が協力して主体的に課題解決に向かうような授業展開や学び合いの場を工夫したり、思考の跡が残る板書を工夫したりすることで、話し合いの中で自分の考えを表現できる児童が増えてきた。
- 学び合いの質を向上させるための具体的な手立てを今後も検討していきたい。

